

## まちづくり

\*\*\*\*\*

提案・意見

伊勢市駅前にデパートを

(回答:4月16日時点)

私は伊勢市出身で、大学進学で県外へ出て、就職で再び伊勢市へ戻ってきました。

三重県外と三重県内の違いとして顕著にみられるのは、やはり「駅前の繁栄」だと考えています。伊勢市在住の人は、車やバスがなければ、ちょっとした買い物に出かけるのも一苦勞で、(個人見解ですが…)特に若者は、最先端のコスメや衣服、雑貨は市内では事足りず、市外や県外へ出かけて購入することがほとんどです。これは、伊勢市の地元志向の若者の割合やUターン等に多少なりとも影響を及ぼしているのではないかと考えています。

若者の県内定着を促進するための「暮らす場」の充実のために、ご検討の程、よろしく願いいたします。

回答

駅前におけるデパート等の商業施設は、地域住民や観光客の利便性の向上、またにぎわいの創出につながると思料いたしますが、出店につきましては、出店事業者が市場調査などから勘案し、土地所有者等との合意により実現するものと考えております。

伊勢市駅前周辺を含む中心市街地の活性化については、伊勢商工会議所、伊勢まちづくり株式会社、伊勢市等で構成する「伊勢市中心市街地活性化協議会」において、官民が連携し、にぎわいの創出や空き店舗の解消に向けた取り組みを進めるなど、快適に過ごし暮らせるまちづくりを進めています。

ご提案いただいた内容につきましても、今後の参考にさせていただきながら、引き続き伊勢市駅前を含めた中心市街地の活性化に向け、取り組みを進めて参ります。

担当課

商工労政課

(2024年4月回答)【4/15~4/19】

## 教育

\*\*\*\*\*

提案・意見

学校生活における児童・生徒の心の健やかな成長

(回答:4月16日時点)

1 提言:学校生活における児童・生徒の心の健やかな成長

2 趣旨:吃音の症状を抱えている児童・生徒の学生生活を支援し、引きこもり防止等、心の健やかな成長を図る。

3 質問

(1)伊勢市の小・中、高校において、吃音の症状で悩み学業に支障を来たしている等の相談を受けたことは有りますか

(2)その対応は、どの様にされていますか

(3)学校、両親、本人からの相談件数、内容

(4)対応の結果、本人の学生生活は、改善されていますか

4 吃音の症状について理解して頂くために

国の人口に占める吃音の症状を抱えている人の割合は、約2%、器質的な原因でない吃音(精神、心理的要因)は、主な原因が幼少期の養育環境・家庭環境が主因であり、それに本人の神経質の性格傾向等が重なって発症する。思春期頃からの自我の目覚めに伴い恥ずかしさと将来への不安から治そうと試みるが、ほとんど治らず、反対に悪化させてしまう。社会不適応として、授業に集中できない(学習障害)、人間関係を築けず、孤立し引きこもり、不登校の原因にもなる。

5 私の体験

私は、現在65才、幼少の頃から悩み、吃音を抱えながら、定年まで勤めあげて、現在は週3回の仕事に就いている。現在は、吃音の症状で悩むことも無くなり、人との対応、電話も自由に出来ている。

6 結言

悩みを抱えて、解決できず、学校での授業に集中できない、学校での人間関係から孤立する吃音の症状を抱えた人に、私の体験が少しでも、御役に立てればと思う。

## 回答

(1) 教育委員会への相談はありませんが、各小中学校や通級指導教室への相談はあります。

(2) 現在、伊勢市では、明倫小学校と伊勢宮川中学校に通級指導教室を設置しています。言葉が詰まる、なかなか出てこない等、気になることがあれば、通級指導教室で学ぶことができます。指導内容は、声の出し方・息や体の使い方・音読練習・楽に話す方法を考える・吃音についての学習等です。相談、通級をご希望の方は、通級指導教室担当に直接申し込んでいただきます。また、通級指導教室での指導内容や学校で気を付けること等を在籍学校担任に伝え、在籍学校担任と通級指導教室と連携を図っています。

(3) 相談内容は、主に以下2点です。

- ・言葉が出てこない、つまってしまうことが気になる。
- ・うまく言えない自分がいやになることがある(人に言われることはないが)。

(4) 対応後の改善点については、主に以下3点です。

- ・発表や音読などの時に吃音が出ても、自分の方法で対処できるようになった。
- ・不安が減り、以前よりも挙手する機会が増えた。
- ・いろいろな練習、訓練や自分に合ったやり方を見つけ、吃音の出る頻度が減った。

今後も、一人ひとりのお子さんに応じた指導内容・支援方法で楽しく学び、安定した気持ちで過ごせるよう取組を進めていきたいと思っております。

担当課

学校教育課

(2024年4月回答)【4/15～4/19】